



令和6年度地域コーディネーター等研修会「みんなで育てる 未来のチカラ」を開催

3月2日(日)に地域コーディネーター等研修会「みんなで育てる 未来のチカラ」を開催しましたので、その様子をお知らせします。

1 開催日時・場所

3月2日(日) 14:00~16:00 名古屋市教育館

2 参加人数

24人(PTA関係者、おやじ会関係者、なごや学マイスター、土曜学習プログラムコーディネーター、NPO関係者、キャリアナビゲーター等)

3 研修会内容

- ・活動発表(チルドレンズスマイル白沢、戸田川みどりの夢くらぶ、八幡小学校 PTA、駄菓子屋さん「すみれっ子」)
- ・グループに分かれての意見交換

4 アンケート結果

○ 会の満足度(4段階で選択 回答 20人)

大変よかった:75% 良かった:20% やや不満:5% 不満:0%

○ 主な記述(一部抜粋)

- ・ 地域の方々とのつながり方について新たな気づきを得られた。
- ・ それぞれの地域や学校によって抱えている問題や課題が違う中で、自分ができること、やれることを探して行動している方のお話を聞いて勇気をもらえました。
- ・ 学校や地域の垣根をなくし、子供の教育や育成も地域で担えるとよい。みなさんの話は刺激的で面白かった。
- ・ 色々な立場や世代の方々の、子どもたちに向ける温かいまなざしを感じ、知る事ができ、学びと共に、絶賛子育て中の私には感慨深い時間でもありました。教育委員会の方々の向き合ってください姿勢や、言葉の節々に、子どもたちにとって、より良い地域社会や、より良い教育環境を…との願いが伝わってきてこの会の有意義性をより感じています。
- ・ 各地域において様々な地域との取組みや課題があり、我々では想像しなかった取り組み方や考え方を聞けて有意義な時間でした。皆様の行動力に驚き尊敬を抱き、改めて今後も精進と活動の継承に努力をしていかなければならないと思いました。
- ・ 地域をつなぐ役割は大切だと認識しました。今後も活動を続けていきたいと思います。
- ・ 担い手不足解消に向けてどのように人を巻き込むか。目的を明確にし、魅力的に伝えるということに挑戦してみたいと思います！
- ・ 目的の一つに「意見交換」があったのですが、全然できなかったのが残念。タイムテーブルを考える時、分単位で詰めてできることを考えて欲しい。今後に期待します。

5 当日の様子



はじめに（アクティビティ「アニバーサリーライン」）
各々の「大切な日」を身振り手振りで伝えあいました。大切な
日」が同日の人が2組もありました。



（チルドレンズスマイル白沢）



（戸田川みどりの夢くらぶ）



（八幡小学校 PTA）



（駄菓子屋さん「すみれっ子」）

活動発表

4団体から、実践をもとにした気づきや課題、展望を、以下
のようなキーワードとともにご発表いただきました。「できる
ひとができるときに」「わたしたちの居場所でもある」「自分た
ちも楽しむ」「人のつながりが地域の担い手づくりにつながる」
「対等な議論ができる仲間を増やす」「まず一步を踏み出して
みた」「地域で子育ての雰囲気につながった」「腹の底から叫ぶ
ほどの感動体験を親子で」このほかにも印象的なお話が数多く
ありました。

ご発表いただきましたみなさま ありがとうございます。



意見交流

グループに分かれて意見交流をしました。円状の段ボールを机がわりに輪になって座り、活
発な意見交換がなされました。内容は、子どもに関わる活動の意義やそのやりがい、地域で
のつながりづくりの工夫など多岐にわたるものでした。会が終了した後も、個別で意見交換・
情報交換をする姿がありました。